

# 宮城県感染症発生動向調査情報

令和元年9月26日発行

2019.9.16～2019.9.22 ー第38週ー

## 1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾病	保健所							宮城県(含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第35週	第36週	第37週	第38週
水痘	2 0.50	1 0.10	7 1.40	1 0.50				5 0.19	16 0.28	1,072				
流行性耳下腺炎	1 0.25							5 0.19	6 0.10	200				
感染性胃腸炎	5 1.25	29 2.90	6 1.20	6 3.00	6 2.00	10 2.00		109 4.04	171 2.95	11,305	◎	◎	◎	◎
手足口病	24 6.00	27 2.70	27 5.40	3 1.50	6 2.00	40 8.00	22 11.00	80 2.96	229 3.95	9,228	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑	3 0.75	2 0.20	1 0.20		1 0.33	5 1.00		3 0.11	15 0.26	2,812	○	○	○	レ
突発性発しん		1 0.10	7 1.40		2 0.67	1 0.20	1 0.50	14 0.52	26 0.45	1,082		○	○	○
ヘルパンギーナ		5 0.50	5 1.00		5 1.67	2 0.40		22 0.81	39 0.67	1,345	◎	◎	◎	○
インフルエンザ	4 0.57	7 0.47	1 0.13	1 0.33	6 1.20	21 2.63		11 0.25	51 0.54	30,567		○	○	◎
咽頭結膜熱		6 0.60			6 2.00	1 0.20		9 0.33	22 0.38	621				
流行性角結膜炎								6 1.00	6 0.50	125				
急性出血性結膜炎									0 0.00	4				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25 6.25	5 0.50	2 0.40	1 0.50	2 0.67	25 5.00		53 1.96	113 1.95	6,754	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	2				
無菌性髄膜炎									0 0.00	2				
マイコプラズマ肺炎				3 3.00			5 5.00	2 0.40	10 0.83	152				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	50 12.50	6 0.60	4 0.80	4 2.00	1 0.33	7 1.40	2 1.00	51 1.89	125 2.16	1,952	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	32				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		2	2		1			2		◎: 流行の変化について, 今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について, 今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
	川崎病													
	不明発しん症								4					

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告) 1例

## 2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核(患者(確定例))  
 塩釜管内 女性2名  
 仙台管内 男性1名, 女性1名  
 結核(無症状病原体保有者)  
 仙台管内 男性1名, 女性3名
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O26)  
 仙台管内 女性1名
- 4類感染症: レジオネラ症  
 石巻管内 男性2名  
 気仙沼管内 女性1名(第37週)  
 登米管内 男性1名
- 5類感染症: アメーバ赤痢  
 仙南管内 男性1名  
 ウイルス性肝炎(B型)  
 仙台管内 男性1名  
 カルバペネム耐性腸内細菌感染症  
 仙台管内 男性1名(Enterobacter cloacae)  
 侵襲性肺炎球菌感染症  
 仙台管内 女児1名※  
 水痘(入院例)  
 仙台管内 男性1名(第37週)  
 百日咳  
 仙台管内 女性2名  
 風しん  
 気仙沼管内 女性1名

※ 女児は6歳未満

## 4. 今週のコメント

【結核】

9月24日～30日は結核予防週間です。過去の病気と思われがちですが、国内では2018年に15,590人の方が新たに結核を発症し、2,204人の方が命を落としています。インフルエンザを除けば結核は今でも国内最大級の感染症といえます。

県内(仙台市を含む)でも2018年には166人が結核を発症しています。初期症状は、咳、痰、発熱等、風邪の症状とよく似ていますが、痰の絡む咳や微熱・身体のだるさが2週間以上続いている場合は結核の可能性が疑われますので、早めに医療機関を受診しましょう。

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]

大崎管内で注意報レベルを継続中です。

[手足口病]

仙南, 塩釜, 大崎, 登米, 石巻, 気仙沼, 仙台管内で警報レベルを継続中です

[伝染性紅斑]

石巻管内で警報レベルを継続中です。

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

石巻管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より

石巻管内	第36週採取分	インフルエンザウイルスAH1pdm09	2件
塩釜管内	第38週採取分	インフルエンザウイルスAH1pdm09	1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定	第36週採取分	第37週採取分
	第35週採取分	第36週採取分	第37週採取分
	(8.26～9.1)	(9.2～9.8)	(9.9～9.15)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	0件	1件	0件
RSウイルス	4件	19件	3件
ライノウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス4型	2件	2件	0件

★第36週において, 仙台市内2箇所の病院からインフルエンザウイルスが分離されています。

★RSウイルスが継続して分離されています。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansens-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

